

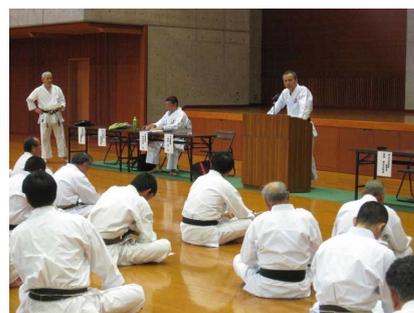
平成25年度宮崎県（宮崎市）地域社会空手道指導者研修会

- 1 期間 平成25年9月21日（土）～9月22日（日）
2 場所 宮崎県武道館 主道場
3 講師名 [氏名] [称号・段位]
派遣講師 阪梨 學 範士・八段
村松 真孝 範士・八段
地元講師 田岡 正和 錬士・六段
佐藤 伊織 錬士・六段
4 参加者数 道場・高体連指導者 52名

5 概要報告

(1) 研修会経過

- 宮崎県内外の指導者52名が参加し、宮崎県武道館主道場で開催された。派遣講師として、京都府から阪梨學範士、静岡県から村松真孝範士のお二人においていただき、地元講師の田岡正和（県空手道連盟理事長）と佐藤伊織（県空手道連盟）とともに熱心な御指導をいただいた。



- 前日打合せ会には、講師の先生方をはじめ、宮崎県公立武道館協議会の堀之内砂男会長、宮崎県空手道連盟の佐藤彦空会長をはじめ、宮崎県公立武道館協議会の担当者や宮崎県空手道連盟役員が出席し行われた。

- 研修会1日目は、各会派の特徴を捉えて、第二指定型を中心に指導が行われた。

1日目の午前中が剛柔流（三十手）、松濤館流（燕飛）、午後からは剛柔流（久留頓破）、松濤館流（観空小）が行われた。



- 研修会2日目は、第一指定型を中心に剛柔流（碎破・十八手）、松濤館流（慈恩・観空大）が行われた。

講師から動きの分解を丁寧に指導していただき、受講

者は動きの意味をよく理解できたようであった。

午後からは本年度から施行された新ルールに伴う審判法（採点法）について、資料を使いながら説明があった。質疑応答の時間も多く設定され、採点法に関する共通理解を図られたようであった。



- 閉会行事では、阪梨先生より受講生代表の豊丸和紀さんに修了証が授与され、参加者を代表して橋口登志郎さんがお礼のことばを述べた。

また、派遣講師の村松先生から講評をいただき、佐藤会長があいさつをし終了した。



(2) 日 程

期 日	時 刻	指 導 ・ 研 修 課 程
9 / 2 1 (土)	9 : 3 0	受 付
	1 0 : 0 0	開会行事
	1 0 : 3 0	講義・実技 「剛柔流（三十手） 松濤館流（燕飛）」
	1 2 : 0 0	休 憩
	1 3 : 0 0	講義・実技 「剛柔流（久留頓破） 松濤館流（観空小）」
	1 5 : 3 0	質 疑
	1 5 : 5 0	諸連絡
9 / 2 2 (日)	9 : 0 0	受 付
	9 : 3 0	講義・実技 「剛柔流（碎破・十八手）、 松濤館流（慈恩・観空大）」
	1 2 : 0 0	休 憩
	1 3 : 0 0	講義・実技 「審判法について」
	1 5 : 3 0	質 疑
	1 5 : 5 0	閉会行事

(3) 所 感

今回の研修会は、剛柔流、松濤館流を中心に、第一指定型及び第二指定型の動きの意味を再確認するなど、指導者の資質向上を図る良い機会にもなった。

また、本年度から実施された新ルールの審判法（採点法）についても指導があり、とても充実した研修会となった。

